

質 問 順 位	5	質 問 者	荒 木 文 一 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 建設行政	1. 下水道事業について	1. 5月30日付けの北海道新聞に、北海道内の下水道事業に関する記事が掲載され、道内自治体の全21市町村に本市の状況もありました。その中で示された「公共下水道管の老朽化率」については、耐用年数（50年）を経過した管渠の割合が本市としては「5.2%」あると解釈してよいのかを伺います。		
		2. 下水道管の老朽化への対処方法として、更新、修繕、耐震化などの種別があるとの認識ですが、長寿命化とは物理的にどのように施されるのかを伺います。		
		3. 政府は、老朽化した大規模な下水道の更新工事を2030年度までに全国で完了させるとの報道があり、その補助率は1/2とされています。これについて、更新にも適用されるのか、起債は可能か、後年度以降の交付税措置の見込みなど、現時点で把握している情報を伺います。		
		4. 過疎化が避けられない中で、下水道使用料収入は減少していきます。改修のみでは限界がくると想定するところですが、市内全ての新たな管渠更新は現実的なのかを伺います。		